

ACTION

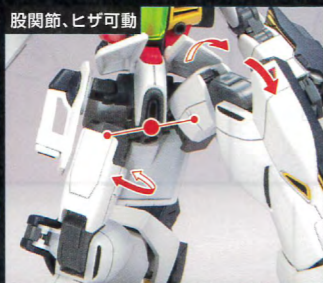
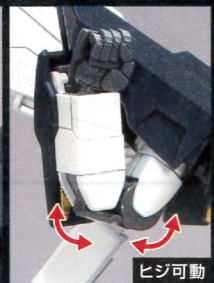


アクション **REAR VIEW**

リアビュー

※一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

DETAIL



ディテール

GX-9901-DX ガンダムダブルエクス

GX-9901-DX ガンダムDXは、「機動新世紀ガンダムX」に登場したサテライトシステム搭載型MSである。A.W.(アフターウォー)0015年。戦災孤児でMSまで扱うジャンク屋兼何でも屋の少年ガロード・ランは、宇宙革命軍に拉致されたティファ・アディールを追ってガンダムDXと共に宇宙へと飛び立った。しかし、かつてジャミルとライバル関係にあったランスロー率いるMS部隊に迎撃され、間一髪のところで反革命軍組織サテリコンのMA(モビルアーマー)Gファルコンに救われる。DXの修理と引き換えに彼らの拠点である小惑星に身を寄せたガロードだったが、それも束の間、革命軍の掃討作戦によってサテリコンは壊滅。唯一生き延びたGファルコンパイロットの少女バーラと無人レスキューステーションに身を潜めることとなった。そこでバーラから“ダリア作戦”のことを聞いたガロードは、一発逆転の妙案を思いつく。かくして、コロニーレーザーで地球を直接狙撃する“ダリア作戦”が決定された。「よし、月が見えた!!」「所属不明の機体が接近!!」バーラのGファルコンの陽動と同時に、超ロングレンジからサテライトキャノンが発射され、コロニーレーザーをかすめる。そしてガロードはティファの身柄引き渡しを要求する。「次は直撃だぜ!!」サイドルはやむを得ず要求を受け入れる。「よし、最後の仕上げと行くぜ!!」Gファルコンとティファの無事を確認するや、ガロードは言葉を翻しコロニーレーザーを撃破。ダリア作戦を台無しにしてしまった。「嘘つきで悪かったな、総統閣下のおっさんよ」はたして、ティファを連れて地球に帰還しようとするガロードたちの前に、新たな脅威がふたつの影とともに立ちはだかる……。



※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●肩等紺色部: インディブルー(80%) +ブラック(20%)	●胸等イエロー部: イエロー(70%) +ホワイト(30%) +オレンジイエロー(少量)	●リフレクター等ゴールド部: 下地にゴールド(100%) +クリアイエロー(100%)	●目等グリーン部: エメラルドグリーン(40%) +スカイブルー(30%) +ホワイト(30%)
●本体等ホワイト部: ホワイト(100%) +ネビーブルー(少量)	●腹部等レッド部: モンザレッド(100%)	●関節等グレー部: グレー(90%) +ブラック(10%)	

GX-9901-DX GUNDAM DOUBLE X
SATELLITE SYSTEM LOADING MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ



MODEL NUMBER : GX-9901-DX
HEAD HEIGHT : 17.0m
WEIGHT : 7.8t
MATERIAL : LUNA TITANIUM ALLOY
ARMAMENTS : TWIN SATELLITE CANNON
BUSTER RIFLE
HYPER BEAM SWORD
DEFENSE PLATE
BREAST LAUNCHER
HEAD VULCAN

1/144 SCALE

HG
AFTER WAR

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様のご負担となります。



BANDAI 2013 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

0183664

GX-9901-DX GUNDAM DOUBLE X

15年前、地球連邦軍と革命軍が戦った「第7次宇宙戦争」によって、当時百億を誇った人類の大半は死滅し、地球も深刻なダメージを被った。GX-9900 ガンダムXは、当時の連邦軍が決戦兵器として開発した機体であり、一撃でコロニーをも破壊する「サテライトキャノン」を装備する最強のMS（モビルスーツ）であった。それから15年が経過したA.W.（アフターウォー）0015年。地球環境はようやく安定しつつあった。しかし、かつての戦争を引き起こした亡霊たちが再びうごめき出していた。新連邦軍は密かに、旧連邦軍最強のNT（ニュータイプ）専用機ガンダムXよりもさらに強力なMSを建造した。それがGX-9901-DX ガンダムDX（ダブルエックス）である。「サテライトシステムMK-II」の搭載が最大の特徴で、背部に展開するリフレクターを大型化した新たな放熱システムの採用によって、冷却効率の向上やエネルギー容量の増大を実現し、その出力は従来の数倍に達している。また、それに対応した連装タイプのツインサテライトキャノンは連射も可能なうえ、砲撃モード時に腕で砲身を支える必要が無いよう改良されている。サテライトシステムの初回起動にはF（フラッシュ）システムに対応するNTが必要なのだが、新連邦軍はその人材を確保できなかったため、ガンダムDXは、第7次宇宙戦争でジャミルが搭乗したガンダムXを改修して建造された。そのため、Gビットとの連携能力も維持している。15年前の機体をベースにしているものの、戦後のMSの中で最も強力な機体のひとつとなっている。本来は新連邦軍の主力兵器となるはずだったが、開発を進めていた AIM ザットが開発拠点の人工島ゾンダーエブタから持ち出し、後にガロードに奪取され、主にフリーデンによって運用されることとなった。

専用バスターライフル

ガンダムDX専用のビームライフル。徹底的に軽量化が図られており、取り回しが容易。内部構造もシンプルに構成されており、整備性も高い。標準的なビームライフルに対し数倍の威力を発揮する。

ハイパービームソード

ガンダムDX専用の近接戦闘用の新撃装備。サテライトシステムに対応したエネルギー供給能力に応じたガンダムXのビームソードよりも更に出力が向上しており、単機能としては実質的に当時最強の武装のひとつ。

SPEC

型式番号：GX-9901-DX
頭頂高：17.0m
本体重量：7.8t
装甲材質：
ルナ・チタニウム合金

武装：
ツインサテライトキャノン
専用バスターライフル
ハイパービームソード
ディフェンスプレート
プレストランチャー
ヘッドバルカン

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2（別売り）を使用しています。
※データは劇中の設定です。

ツインサテライトキャノン

月面の太陽発電基地で発生させたスーパーマイクロウェーブを背部のリフレクターに収束させ、充填したエネルギーをダイレクトに発射することが可能で、一瞬にして広範囲を殲滅する。威力はガンダムXの数倍となる。

エネルギーラジエータープレート

リフレクターの大型化に伴って採用された新放熱システムの主要デバイス。両腕部と両脚部に装備されたプレートが展開し、エネルギー回路に冷却を添付して強制的に機体の潜熱を排出することで冷却効率を上げている。

ディフェンスプレート

ガンダムDX専用の防御装備。機体の最終装甲にも採用されている軽量で強靱なルナ・チタニウム合金を使用しており、正規軍以外の武装勢力が装備する各種武器、武装では傷ひとつつける事さえ困難なほどの性能を誇る。

ヘッドバルカン

ガンダムDXが頭部に装備する接近戦闘用の固定兵器。威力はさほどでもないが、威嚇や牽制など使い勝手が良い。



プレストランチャー

ガンダムDXが胸部に装備するランチャー砲。各種の弾頭を射出可能なマルチバース仕様となっている。

HGAW
シリーズラインナップ

※この商品には、「HGAW ガンダムダブルエックス」が1体のみ入っています。

ガンダムXで活躍するMSをHGAWで確認せよ!



機動新世紀ガンダムX

ジャンク屋兼何でも屋のガロード・ランは、偶然出会った少女ティファ・アディールの不思議な力に導かれ、ガンダムXを駆って戦うことを決意する。その途上、強化型のガンダムXディバイダー、そしてガンダムDXへと乗り継ぎ、さらに戦いの舞台は宇宙へと至る。しかし、ガロードを駆り立てるのは常にティファへの熱い想いだった。



「第7次宇宙戦争」時に連邦軍が決戦兵器として開発。

新装備「ディバイダー」を装備し、単腕のMSとしてパワーアップを果たす。

ツインサテライトキャノンを持つ、戦後最も強力な機体のひとつ。

HGAW No. 109 ガンダムX

HGAW No. 118
ガンダムXディバイダー

HGAW No. 163 ガンダムダブルエックス

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

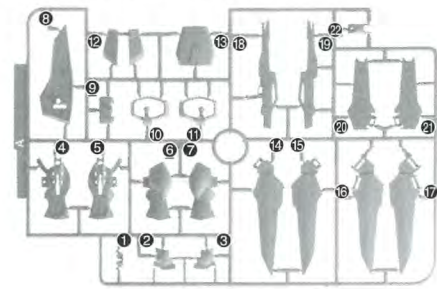
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

組み立て途中の注意する箇所

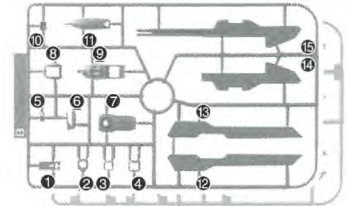
・シールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・部品を数値の個数作ります	・後に組み立てます	・反対側も同じように動かします

パーツリスト

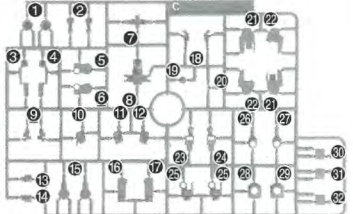
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



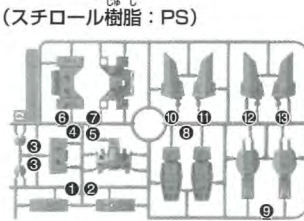
Bパーツ (スチロール樹脂: PS) (x2)



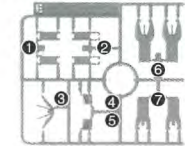
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



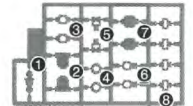
F1パーツ (スチロール樹脂: PS)



F2パーツ (スチロール樹脂: PS)



〈PC-002〉 (ポリエチレン: PE)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますのでご了承ください。

● ホイルシール……………1

※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13 D13
C3 (シール) PC3
D10

14 C15
C16 C6
B4 B1
※奥までしっかりと、はめ込みます。

15 E1 E2 (組み付け位置)
C9 D2

16 13 B2 B3
15

17 16
C12 C31 (向きをかえます。)

18 7 6 12 17

19 x2 B9 PC7 (後に組む)
D8

20 x2 C25 B8 (組み付け位置)
C22 C21 (※奥までしっかりと、はめ込みます。)

21 PC8 A6 (シール) 8
A6 (後に組む) PC8 10 9 (反対側に貼るシール)

22 21 B11 (※平らな方)
E6 E7

23 ※奥までしっかりと、はめ込みます。
C18 D9

24 C24 A10 B10

25 20 23 24 19 25

26 C26 PC6 C28
※奥までしっかりと、はめ込みます。

27 PC8 A4 (シール) 8
A7 PC8 (後に組む) 9 10 (反対側に貼るシール)
B1 (※平らな方) E7 E6

28 ※奥までしっかりと、はめ込みます。
C18 D9 27

29 C23 A11 B10

30 20 28 29

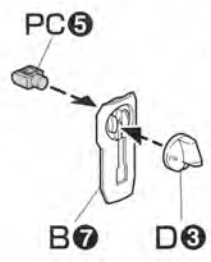
31 PC6 C27 (※奥までしっかりと、はめ込みます。)
C29 30 19

32 PC4 (後に組む) A10 (後ろから見た図) (シール) 8
C8 C7 (※穴のある方 (向きに注意))

33 32 26 31

34

×2
こっく
2個作る



35

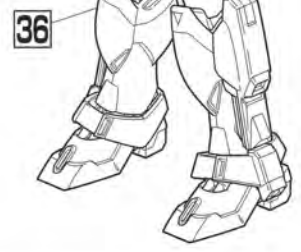
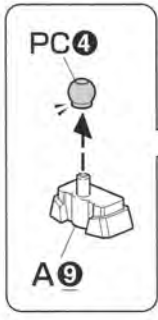
×2
こっく
2個作る

※切り取らないように注意。

〈横から見た図〉

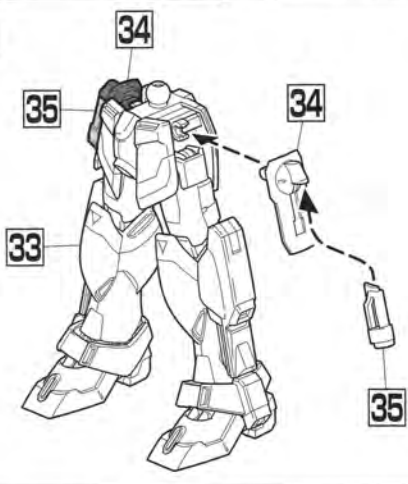


37



※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A9に対応しています。

36



38

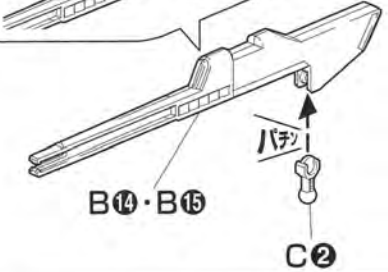
×2
こっく
2個作る

※シールを先に貼ります。

(シール)

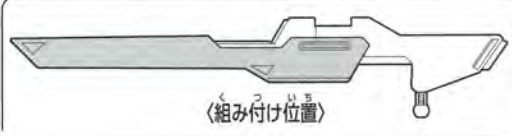
B15

4

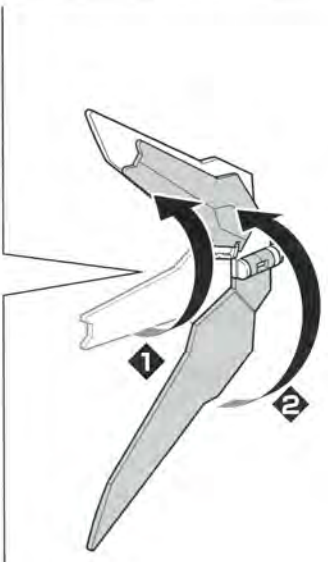
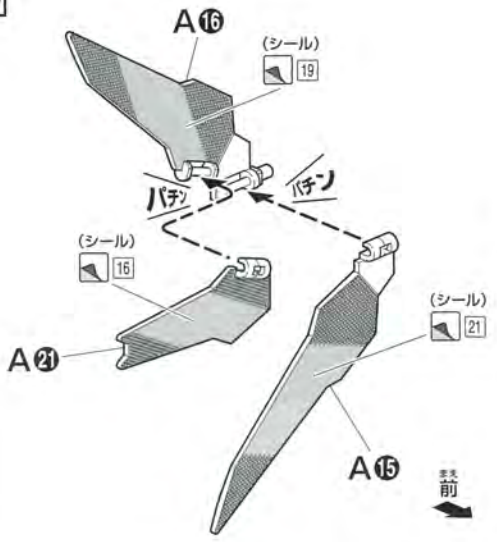


※奥までしっかりと、はめ込みます。

B12・B13



39



40

(シール) 18
A17
バチン
バチン
(シール) 17
A20
(シール) 20
A14
※前

2

1

《前から見た図》

41

39
37
40
38

42

(シール) 14
(シール) 13
C20
A18・A19
(シール) 15

《横から見た図》

43

A8
F27
C19
向きをかえます。

44

※(左手にも持たせられます)
※手首を分解して持たせます。

F13

45

※手首は外しておきます。

C32
42で作った専用バスターライフル
C10

46

バチン
43で作ったディフェンスプレート

47 《ツインサテライトキャノンの展開》

※説明のため、武器のイラストを省略しています。

(反対側も同じように動かす)

(反対側も同じように動かす)

(反対側も同じように動かす)

48

(反対側も同じように動かす)

49

(反対側も同じように動かす)

3
2
1

※可動後、腕を戻します。

50

51

(反対側も同じように動かす)

2

↑

※アンテナにあたらぬように倒します。

52

(反対側も同じように動かす)

※画像の完成品は塗装してあります。